

ささえあって 輝いて あなたもわたしも未来へ向かって

金沢市  
男女共同参画広報誌

2015  
VOL. 33

[ 特集 ]

# DV ドメスティックバイオレンス

<毎年 11 月 12 日から 25 日は、女性に対する暴力をなくす運動週間です>

誰もが互いに尊重される暴力のない社会をめざして

**子どもと女性**を暴力被害から守る

お問い合わせはこちらまで

金沢市人権女性政策推進課

**076-220-2095**



# DV ドメスティックバイオレンスとは

配偶者やパートナー等からの暴力、暴言などのことです。

たとえ親しい間柄であっても、暴力は決して許されるものではありません。

金沢市ではDVの防止と被害者支援に積極的に取り組んでいます

金沢市では毎年「女性に対する暴力をなくす運動週間」の前に、DV防止啓発のためのシンポジウムを開催しています。

DV防止啓発  
シンポジウム

## DVと児童虐待

日時 2014年11月8日(土) 10:00～12:00

会場 金沢市教育プラザ富樫 1号館

### 第1部 講演 『大切な人を守るために知っておきたいこと～』

講師 西山 さつき さん (NPO 法人レジリエンス副代表)

DVはパワーとコントロールによるものであることや、その暴力の種類、暴力が起こる状況等について説明するとともに、自身のDV被害経験を元に、DV被害者への対応についてアドバイスをされた。

また、DV家庭とそうでない家庭を比較し、子どもに与える影響の大きさ、トラウマを受けた子どもとの接し方などを分かりやすく説明され、子どもたちの回復のためは、DVやモラハラに関して私たちが正しい知識を得ることが必要だと話された。



### 第2部 対談 『地域でできることは何か』

登壇者 西山 さつき さん (NPO 法人レジリエンス副代表)

川並 利治 (金沢市児童相談所長)

進行 坂井 美津江 (金沢市女性相談支援室長)

相談を受ける立場から見た現状を各登壇者が話しをした。その中で、地域社会で子どもを育てていく重要性を説き、家庭以外でもよい生き方を学べるよう助けてあげて欲しいと訴えられた。また、大人は地域で子どもたちを見守るとともに、必要に応じて専門機関に情報提供することが大切だと呼びかけた。

当日は、教育関係者、大学生、DV被害者支援を行う方など130名が参加した。



#### 【参加者のアンケートより】

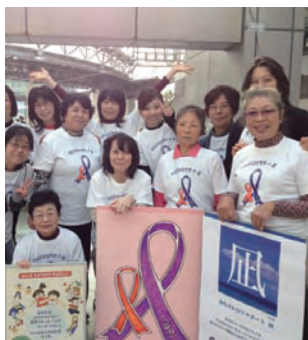
- ・DVや虐待は見えにくく、根深く、早急な対応が迫られるものと実感した。教員として子どもの小さなサインを見逃さぬようにしたい。(30代女性)
- ・今日の講義で虐待が連鎖しないと知って安心した。自信を持って大人になれる。(10代女性)



DV被害者支援等に対して柔軟に対応するため、市民グループと協働してさまざまな啓発活動等を行っています

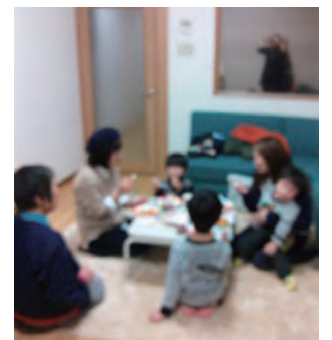
### DV被害者支援市民グループ 「かなざわDVサポート風」

金沢市DV被害者サポーター養成講座修了者による「かなざわDVサポート風」は、自助グループやこころのケア講座などを金沢市と協働で実施しています。11月8日には「児童虐待防止月間」と「女性に対する暴力をなくす運動週間」をPRするためポケットティッシュを金沢駅東広場前で配布し、広くDV防止啓発を呼びかけました。



### 「女性と子ども支援ネットワーク金沢」

DV被害者支援を行っている女性と、児童虐待防止活動等を行っている女性が集まり設立された「女性と子ども支援ネットワーク金沢」は、DVを受けた母親が子どもと安心して過ごす場所として、月に1回「母と子のこころのサロン」を開催しています。また、来年度に「母と子の心理教育プログラム」を提供できるよう、インストラクター養成講座を実施するなど準備を進めています。





# デートDV ってなんだろう？

交際中の男女間の暴力のことをデート DV といいます。  
デート DV を取り巻く現状について、  
金沢大学准教授の棟居徳子先生にお話を伺いました。



棟居徳子 (むねすえ とくこ) 先生

平成 25 年 4 月より金沢大学人間社会研究域法学系 准教授。専門は、社会保障法・国際人権法。教育において、人権やジェンダーといった科目も担当し、その中でデート DV・DV・性暴力・セクシュアルハラスメント等について授業を行っている。

## 大学生に起こりうるデート DV について簡単に教えてください

大学に入って初めて恋人ができるケースも多く、互いに適切な距離感が分からずに、無意識に支配したりされたりという関係に陥ることがあります。たとえば、授業の選択を恋人に合わせたり、あるいは一人暮らしのアパートに恋人が入り浸る関係になったりなど。違和感を感じつつも、はっきり「NO」と言えずに我慢をしてしまいがちです。

親の目の届きにくいところで交際が続くため、気づいたときには心に深い傷を負ってしまっていることもあります。

## 本人や周囲はどうしたらよいのでしょうか

周囲が「もしかして DV を受けているのでは」と感じて、被害者本人が気づけなかったり、隠すこともあります。

大学で DV について講義をした後、学生からの感想で「もっと早くに教えてほしかった」という声があがりました。できることなら中学生や高校生のうちから、DV について知り、その中で、多様性や自分の意思の示し方などを学ぶ機会があればいいと思います。

実際に DV を受けているという相談を受けた場合は、あれこれアドバイスするよりも、心に寄り添いながら、専門機関の紹介をするのが一番かもしれません。

## これまでどのような活動が されてきたのですか

以前勤務していた神奈川の大学では、授業の必修科目に「人権・ジェンダー」が含まれていたため、学生たちが、「多様性」や「ひとりひとりがかけがえのない大切な存在であること」を学ぶ機会がありました。

学生たちはさらに学びを深めたいと、自ら自主ゼミを開催し、また地域との接点を持ち、次第に県内の高校や大学で出前講座をするなど、力をつけるようになりました。

鍵となったのは、地元の NPO の存在です。地元でデート DV に関する活動をしていた NPO が学生の受け皿になってくれたおかげで、地域、行政、大学がよい形で協力し合うことができました。

## 今後の金沢での活動について

大学の中で、ジェンダー（社会的性別）やセクシュアリティへの関心が高い教員

同士で、情報を共有し合えるようなネットワークを最近作りました。今後はこのネットワークを活かして、地域との関わりを増やしていきたいです。

それは、学生たちが自主的に活動を始めたいと考えたときに、大学と地域がサポートできるような体制作りにもつながると思っています。

デート DV の予防啓発活動の中で、実際に被害にあわれた方から相談を受けることがあります。しかし深刻な相談を解決するのは学生だけでは難しく、地域の力は必ず必要になってきます。

石川県内にも DV に関連した NPO が出てきていますので、地域の NPO とうまく連携して、協力しながら活動をしていけたらと思っています。

## 若者への啓発活動

近年、10～20 歳代の若い世代で、交際相手からの暴力が起きていることが明らかになり、新たな社会問題となりつつあります。今後は、若者に対する予防啓発事業への取り組みが必要です。



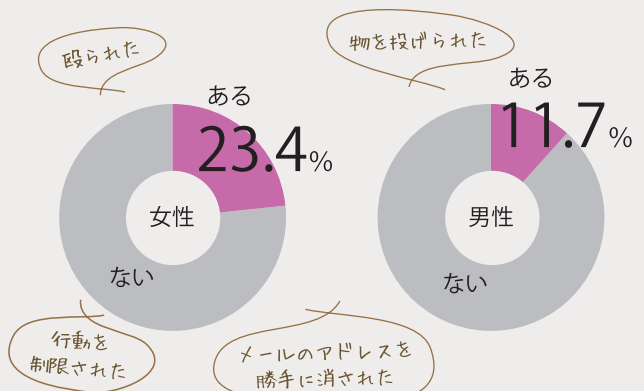
▲市内中学 2 年生に配布しているリーフレットと相談カード



▲内閣府による予防啓発パンフレット

## デート DV の統計データ

内閣府が平成 23 年度に実施した「男女間における暴力に関する調査」によると、20～29 歳で、交際相手から DV 被害を受けた経験は以下の通りでした。



## 女性相談支援室

ひとりで悩まず  
相談してませんか？

月～金 9:00～17:00

- 夫婦問題、離婚などの不安や悩みの相談
- 配偶者や交際相手からの暴力などの不安や悩みの相談
- 子どもや親などとの関係についての不安や悩みの相談
- セクハラ・パワハラなど職場の人間関係の悩みの相談
- 生活、その他女性の身上相談

詳しくはお問い合わせください。

金沢市女性相談支援室 TEL 076-220-2429

### 女性相談専用電話

076-220-2554 秘密は堅く守られます。

### 特別相談（事前予約が必要）

女性弁護士による法律相談 …… 毎月第1火曜日午後  
第3金曜日午後

臨床心理士による心の相談 …… 毎月第2木曜日午前  
カウンセリング …… 毎月第4木曜日午後

### 傷つきからの回復ワーク

ミーティングルーム・るうぶ …… 毎月第3木曜日午後  
「私らしさ」をとりもどす …… 2月18日、3月4日  
いずれも水曜日午前

### 母と子のこころのサロン

月1回土曜日 13:30～15:30  
(日程等についてはお問い合わせください)

上記に関するお問い合わせは  
金沢市女性相談支援室 TEL 076-220-2429 まで



## 金沢市女性センター講座案内

### 子育て応援講座Ⅱ

「パパも一緒に楽しく子育て」(全2回)



第1回：現代は心の時代  
「パパの子育てで家族の心が輝く」講義&絵本ライブ  
2015年2月14日(土) 10:00～12:00

第2回：パパと一緒に楽しくお片づけワークショップ  
2015年3月22日(日) 10:00～12:00

場所：金沢市女性センター 3階研修室&トレーニング室  
対象：父親と子ども（子どもは4～8才程度、母親の同伴可）  
定員：20組程度（託児あり、要予約）

### もっと知りたい！わたしのカラダ in 金沢 ～上手にわたしのカラダと付き合うために～

≪予定≫  
第1部 「ライフサイクルと女性ホルモンの変化」産婦人科医のお話  
第2部 ミニコンサート、「女性の性的自己決定権」主催者のお話  
第3部 「自分のからだのために知っておきたいこと」  
金沢医科大学女性医師のお話

2015年3月8日(日) 13:00～16:30

石川県女性センター 2階大会議室

参加費：無料

対象：関心のある女性

申込み期間：2月3日(火)より先着順

申込み方法：窓口、TEL、FAX、E-mail、インターネット

定員：100名 託児あり30名まで(要予約・先着)

主催：ウィメンズセンター大阪 協賛：大塚製薬株式会社  
後援：金沢市 協力団体：金沢ソントクラブ

講座に関するお問い合わせは、  
金沢市女性センター TEL 076-223-1265 まで



## 男女共同参画出前講座

男女共同参画に関するテーマで講座等を実施する際に、講師や男女共同参画アドバイザーを派遣します。講師謝礼は金沢市が負担します。※原則として講師の指定はできません

### 【講座のメニュー例】

- ◆紙芝居で学ぼう「男女共同参画」とは？(介護編、子育て編)
- ◆思いが伝わるコミュニケーション(職場編、地域編、家庭編)
- ◆女性のための護身術(親子編)ほか

**対象** 金沢市内に所在し、活動する企業、団体、グループ等

**会場** 申込み団体をご用意ください。  
原則として金沢市内に限ります。

**実施回数** 1団体3回まで。  
1回の受講者は、概ね15人以上。



金沢市男女共同参画都市宣言 平成25年12月16日 金沢市議会議決

私たちのまち金沢は、市民一人ひとりが、歴史と伝統に学び、個性豊かな風格と活力のあるまちづくりを進めてきた。すべての人が性別にかかわらず尊重される社会の実現のためには、市民一人ひとりが互いの違いを認め、あらゆる分野に平等な立場で参画する機会が確保されるとともに、国際社会における取り組みと協調し、連携を深めていくことが重要である。よって、私たちすべての市民は、次代を生きる若者や子供たちが個性と能力を発揮できる未来とするため、男女共同参画都市となることを宣言する。

発行：金沢市人権女性政策推進課

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1 TEL 076-220-2095 FAX 076-261-3366

Email: jinkenjoyosei@city.kanazawa.lg.jp URL http://www4.city.kanazawa.lg.jp/22075/danjyo/index.html

編集：子育て向上委員会



金沢市男女共同参画